

住民。警官は「法に従え」と応じ、追い払った。「勝利するカタルーニ

ス叫



カタルーニ投票用紙

隣かまのヤ、ハンマーで入り口を壊して進入。地面を引きずられるようにして排除された人もいた。

利用者から暴力・セクハラ：

訪問看護トラブル調査

事業者団体

在宅での医療や看護を担う訪問看護師が、利用者から暴力や暴言、セクハラ被害に遭つたトラブルが起きていることを受け、全国の訪問看護事業者の団体「全国訪問看護事業者協会」（東京）は2日までに、全国の訪問看護事業者のための初の全国調査を本年度中に実施することを決めた。

被害対応 指針作成へ

訪問看護師が受ける暴言や暴力の実態を調べた例は少なく、事業者によって対応もまちまちで、看護師が報告できずに抱え込むことも多い。調査結果は、新たに作る被害への対応手引書に反映する。海外事例などの文献も分析し、ガイドラインもまとめる。協会の上野桂子副会長は「看護スタッフや施設の管理者が安心、安全に仕事ができる環境をつくりたい」としている。

協会の会員の約5500事業所にアンケートを

し、回答を事業所の管理者や研究者、弁護士を交

えた委員会で分析する。手引書やガイドラインは、協会のウェブサイトに掲載したり、研修会で配布したりする予定。

訪問看護を巡るトラブルについては神戸市看護大のグループが2015～16年、兵庫県内で調査した結果、回答した358人のうち約半数が暴力を受けた「経験がある」との結果を公表している。

全国各地で同様のトラブルが起きている可能性

が高いという。

訪問看護は、民間の訪問看護ステーションや病院の看護師らが、病気や障害のある人の自宅でケアをするサービス。医療保険や介護保険も利用できる。今年4月現在、全国に約9700のステーションがあるという。

那須雪崩、15日最終報告

検証委「組織に安全意識欠落」

栃木県那須町で3月、一人が雪崩に巻き込まれて死亡した事故で、県教育

委員会が設けた第三者による検証委員会は2日までに、最終報告書を15日に公表すると明らかにした。報告書には「組織の運営に安全意識が欠落していたことが一番の問題」と明記する。

検証委委員長の戸田芳雄・東京女子体育大教授が会合後、発表した。6月の1次報告書では、雪山での引率教員の指導経験不足や、組織として安全確保の検討が不十分だったことを指摘する程度にとどまっていた。

しも個人の「い」と指摘。体育連盟登山習会の計画、報に至るまで配慮、危機感どなかった。7年前、生徒らが雪山に滑落した事故に「人が出た」と位置づけ、内務省で事故を再発防止の訓としなかつた」とする。再発防止の提言を7項目。山岳部が資質向上の教材を充実させ、スポーツ庁の最終報告書では「必ず



ご当地図柄入りナンバー 40地域以上で導入

地元の景勝地や名産品の図柄が入った自動車用ナンバープレートを仙台、京都など40地域以上が導入する。9月15日時点で最多は、関東の8地域。東北、中国、九州の6地域、四国の4地域が申請した。北海道と沖縄はゼロだった。交付を受けるには数千円の手数料を納める必要がある。通常は白黒だが、寄付金を支払えばカラープレートにできる。

図柄入りナンバープレート 寄付金は1台あたり千円程度となる見通しで、プレ

トは希望する都道府県や市町村が国交省に導入を申請する仕組み。申請があった地域をブロック別にみると、9月15日時点で最多は、関東の8地域。東北、中国、九州の6地域、四国の4地域が申請した。北海道と沖縄はゼロだった。

交付を受けるには数千円の手数料を納める必要がある。通常は白黒だが、寄付金を支払えばカラープレートにできる。

寄付金は1台あたり千円程度となる見通しで、プレ

トは希望する都道府県や市

トは希望する都道府県や市

トは希望する都道府県や市